

令和5年

建設文教委員会

10月23日

豊明市議会

建設文教委員会会議録

令和5年10月23日

午前10時46分 開会

午前11時19分 閉会

1. 出席委員

委員長	いとう ひろし	副委員長	鈴木 智和
委員	こんどう のぶお	委員	武谷 としお
委員	毛 受明 宏	委員	清水 義昭
議長	鵜飼 貞雄		

2. 欠席委員

委員 服部 龍一

3. 職務のため出席した議会事務局職員の職、氏名

議会事務局長	浅井 俊一	議事課長	深草 広治
議事課長補佐 兼議事担当係長	寺島 慎二	庶務担当係長	福田 悦子

4. 説明のため出席した者の職、氏名

市長	小浮 正典	副市長	土屋 正典
教育長	藤井 和久	教育部長	高木 安司
新給食センター準備室長	矢野 優		

5. 傍聴議員

岡島 ゆみこ	青木 けんじ	中堀 りゅういち	浅井 たかお
近藤 ひろひで	林 ゆきひろ	三浦 桂司	一色 美智子
堀内 ちほ	ふじえ 真理子		

6. 傍聴者

一般傍聴者 4名

午前10時46分開会

○建設文教委員長（いとうひろし議員） ただいまより建設文教委員会を開会いたします。
会議に先立ちまして、市長より挨拶をお願いします。

○市長（小浮正典君） 皆様、お疲れさまでございます。

本日、総務委員会に続きまして建設文教委員会に付託されました案件は1議案でございます。慎重に審査をいただきますように、どうぞよろしく願いいたします。

以上です。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） ありがとうございます。

続いて、議長の挨拶をお願いします。

（委員長、いいですか。指名していただいていた方がいいですかの声あり）

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 議長。

○議長（鵜飼貞雄議員） お疲れさまです。

議案第75号の一般会計補正予算、今回、建設文教委員会には新しい給食センターの件で、ちょっともしかしたら、皆さん、いろいろと質疑、多いかと思いますが、できる限り冷静に、冷静な質疑を努めていただきたいと思います。

以上です。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） ありがとうございます。

なお、本日の委員会ですけれども、服部委員が、今日、本日は欠席いたしておりますので、よろしくをお願いします。

じゃ、議長、ありがとうございます。

これより会議を始めます。

ここでお諮りいたします。市長は自席待機といたしたいが、御異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 御異議なしと認めます。よって、市長は退席願います。

なお、市長におかれましては、答弁を求める機会がある場合には出席をいただきますので、御承知おき願います。

（市長退席をなす）

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 本日の傍聴については、申合せに従い15名以内とし、委員長において一般傍聴者の入室を許可いたします。

本日の議事につきましては、本委員会に付託されました案件につきまして、お手元に配付いたしました議題に従い会議を進めます。

なお、当局におかれましては、反問権を行使される場合は、意思表示を明確にされ、論点を整理して反問されるようお願いいたします。また、反問を終了するときも、意思表示を明確にされるようお願いいたします。

(委員長の声あり)

○建設文教委員長(いとうひろし議員) こんどう委員。

○こんどうのぶお委員 委員会に先立ち、内容公開の請求を、情報公開の請求します。
中身につきましては……。

(資料要求ですねの声あり)

○こんどうのぶお委員 資料要求。すみません、資料要求をします。

中身につきましては、議案第75号、豊明市一般会計補正予算書の10款 教育費、4 給食センター整備事業の測量等委託料の176万円の見積書です。

○建設文教委員長(いとうひろし議員) ただいまこんどう委員から資料請求がありました。当局において資料は用意できませんでしょうか。

矢野室長。

○新給食センター準備室長(矢野 優君) 準備できます。

○建設文教委員長(いとうひろし議員) お諮りいたします。本委員会として資料要求をすることに賛成の方の挙手を求めます。

(賛成者挙手)

○建設文教委員長(いとうひろし議員) 賛成全員です。当局においては速やかに資料の用意をお願いします。

では、資料の準備ができるまで、暫時休憩といたします。

午前10時50分休憩

午前10時54分再開

○建設文教委員長(いとうひろし議員) それでは、休憩を解き、休憩前に引き続き会議を始めます。

資料の配付が終わりましたので、それでは、議案第75号 令和5年度豊明市一般会計補正予算(第7号)のうち、本委員会所管部分についてを議題といたします。

本案件につきまして、理事者より簡潔に説明を求めます。また、矢野室長におかれましては、資料のほうの説明も一緒をお願いいたします。

高木部長。

○教育部長(高木安司君) まず、今、お配りしました見積書について説明したいと思い

ますので、よろしく申し上げます。

最初、上段のほうは、調査業務といたしまして、公簿類の調査等を行う業務でございます。

その下が測量業務になっておりまして、これが本来でいう測量業務でございます、最終的には境界の境界標の埋設を行うものでございまして、それぞれの単価に応じた形で報酬金額が決まっておりますので、その合計となっております。

以上で説明を終わります。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 理事者の説明は終わりました。

これより質疑に入ります。

（議案の説明はいいですかの声あり）

（まだ、ちゃんと議案のほうもですの声あり）

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 議案のほうもだね。じゃ、すみません、議案のほうの説明願います。

矢野室長。

○新給食センター準備室長（矢野 優君） それでは、新給食センター準備室所管分の歳出について説明いたしますので、補正予算書4ページを御覧ください。

こちらは、当初予算に計上しております給食センター整備事業支援業務委託事業の債務負担額を892万1,000円増額するものでございます。この増額は、新給食センターの用地が固まったことに伴い、その土地の地盤調査業務及び現況測量業務を実施するための費用となります。

次に、補正予算書7ページ、8ページを御覧ください。

下段の10款 教育費、5項3目 給食センター整備事業の測量等委託料176万1,000円は、新給食センターの用地が決まりましたので、用地の測量等を実施するための費用となります。

以上で説明を終わります。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 理事者の説明は終わりました。

これより質疑に入ります。

質疑のある方は挙手を願います。

こんどう委員。

○こんどうのぶお委員 今回の新給食センター整備用地なんですけど、今回の説明会は、どこで何回したんでしょうか。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 矢野室長。

○新給食センター準備室長（矢野 優君） 下高根地区の住民を対象に1回実施しております。

以上です。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） ほかに質疑はございませんか。

こんどう委員。

○こんどうのぶお委員 その参加者は延べ何人でしょうか。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 矢野室長。

○新給食センター準備室長（矢野 優君） 11人です。

以上です。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 答弁は終わりました。

ほかに質疑のある方。

こんどう委員。

○こんどうのぶお委員 ほかの地域、例えば特に南部のほうの方に対しての説明会は、なぜしなかったのでしょうか。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 答弁願います。

矢野室長。

○新給食センター準備室長（矢野 優君） 事前に東沓掛区の区長様にこのことを事前に相談しておりまして、今回、影響があるのは下高根地区の町内会の範囲だろうということで対象を絞りました。

以上です。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） こんどう委員、ページ数を述べてからお願いいたします。

こんどう委員。

○こんどうのぶお委員 8ページのほうなんですけど、これ、どのような方が参加したのでしょうか。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 答弁願います。

（説明会ですの声あり）

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 矢野室長。

○新給食センター準備室長（矢野 優君） 下高根地区の住民の方が参加されています。

以上です。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） ほかに質疑はございませんか。

清水委員。

○清水義昭委員 土地決定ということですが、一番遠い学校までどれぐらいの時間がかかることを想定しているのか、ちょっと教えてください。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 答弁願います。

矢野室長。

○新給食センター準備室長（矢野 優君） 現段階ではまだそこまでの想定はしておりませんが、導入可能性調査の中で一定程度のシミュレーションは行っておまして、その中でも、給食の配送、温かい給食を配送するというところに関しては問題ないというふうに理解しております。

以上です。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 清水委員。

○清水義昭委員 その温かい給食が配送されるのは何分ぐらいとかというそういう数字的なもの、ありますか。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 答弁願います。

高木部長。

○教育部長（高木安司君） 今は50分以内で想定して配送してます。当然、次も、この範囲を想定範囲として考えて配送計画を立てる予定でございます。

以上です。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） ほかにございせんか。

毛受委員。

○毛受明宏委員 今回、この測量業務というところで、内容的には測量業務、確定ですよ。あと、内容的には、ほかにはあるんですか。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 答弁願います。

高木部長。

○教育部長（高木安司君） 今、委員言われたとおり確定測量をやって、境界杭を入れるところまでが最終的なやり方でございます。

以上です。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 毛受委員。

○毛受明宏委員 もう面積を決めるだけということで、地質とかその辺の調査っていうのは、かけられないんでしょうか。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 答弁願います。

高木部長。

○教育部長（高木安司君） 地質調査につきましては、債務負担行為のほうにございます。

アドバイザーのほうでボーリング調査やりますので、そちらでやっていきたいと考えております。

以上です。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） ほかにございませんか。

こんどう委員。

○こんどうのぶお委員 この件に関しての子どもや保護者からの意見って、聞いたんでし
ょうか。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 答弁願います。

矢野室長。

○新給食センター準備室長（矢野 優君） 今の段階では聞いておりません。

以上です。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 高木部長。

○教育部長（高木安司君） ただ、今の御質問なんですけど、当然、大人の方だけ来てく
ださいという説明会ではなかったの、回覧板で広く周知しておりますので、もし御意見
等がございましたら来ていただいても全然ウエルカムな状態でしたので、私ども
としては全域で聞いているという認識でございます。

以上です。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） ほかにございませんか。

清水委員。

○清水義昭委員 ちょっと先の話ですよ、これ、給食センターがここに建つのが。なの
で、ちょっと分かるかどうか分かんないんですけど、この資料、ありがとうございます、
事前に頂いた資料ですけども。この新給食センターのこの整備用地の何か周りで道路を拡
張する可能性のある場所っていうのはわかりますか。結構、道路、狭かったというふうに
記憶してるんで。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 答弁願います。

矢野室長。

○新給食センター準備室長（矢野 優君） 柿ノ木の工業団地の造成に併せまして、南側
の道路が一部拡張されているかなというふうに思っております。そちらの工事は既に完了
しているかなというふうに思っております。

あと、北側の道路になりますけれども、ここはちょっと幅員が狭いかなというところが
ありますので、その辺りは、今後、検討していきたいというふうに考えております。

以上です。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 清水委員。

○清水義昭委員 西側は、特に検討にはならないですか。西側もかなり狭かったと思いますけど。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 矢野室長。

○新給食センター準備室長（矢野 優君） 西側の道路については、運用上、あまり使うことは想定していないんですけども、開発の関係で、整備に当たって幅が求められるというふうに考えております。

以上です。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） ほか。

毛受委員。

○毛受明宏委員 ちょっと先ほど聞き方間違えたのかなと思いますけど、測量等業務委託ということで176万1,000円の増額ということですけど、これ、用地測量ということで先ほどの確定という話ですよ。

債務負担行為のほう、その辺の関係というか兼ね合いというんですかね、その辺って、どうなっていくんでしょうか。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 答弁願います。

高木部長。

○教育部長（高木安司君） 兼ね合いは、当然、用地を確定するために市のほうで確定測量をやらせていただいて、もう一つのほうの内容につきましては、今度は建設するような状態の基本情報ですので、アドバイザーのほうには基本情報を調査するみたいな形の業務を発注するというので、あくまでも市としては、用地の確定、購入までが市の業務と考えておりますので、そういった色分けで、今回、出させていただきます。

以上です。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） ほかにございませんか。

こんどう委員。

○こんどうのぶお委員 ちょっとその辺で、これ、地元の方に聞いたところ、これ、柿ノ木団地と同様の坪6万円とか8万円になると思うんですけど、そうすると用地に1億4,000万ぐらいの金額が必要ですよ。通常、これ、測量するということは買うということで、土地購入費の債務負担行為が上がらないかんと思うんですけど、その辺は、どうしてでしょうか。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 高木部長。

○教育部長（高木安司君） まだ、この業務を出さないと面積が確定しませんので予算の

ほうはちょっと出せないという状態で、今後、12月になるのかどうか今では確定はできないんですけど、そういったところで、また用地購入費は皆さんの御審議を得るということになるかと思えます。

以上です。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） ほかにございませんか。

清水委員。

○清水義昭委員 今の時点で分かるかどうかちょっと分かんないんですけど、これ、飛び地になってる場所がありますよね、1,400平米ぐらいのところ。ここは駐車場というふうにお聞きしているんですけど、これ、何台ぐらいとめれるようにするのかという想定って、今、分かりますか。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 矢野室長。

○新給食センター準備室長（矢野 優君） 60台程度を想定しております。

以上です。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） ほかにございませんか。

こんどう委員。

○こんどうのぶお委員 先ほど資料請求した見積書、176万円の見積書があるんですけど、この中で測量業務の面積測量、真ん中辺なんですけど1万100平米、新給食センターの現状図というのを頂いたんですけど、これが7,500なんですけど、この違いって、どうなるんでしょうか。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 矢野室長。

○新給食センター準備室長（矢野 優君） こちらの面積の違いにつきましては、一番南の土地があると思うんですけども、購入する予定に関しては一部になるんですけども、土地自体はもともと全体になりますので、一番南の土地全体の面積の合計面積となっております。

以上です。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） ほかにございませんか。

毛受委員。

○毛受明宏委員 先ほどの話なんですけど、現況測量、確定しまして、今後の、もうその予定というか準備が入ってきますよね。その辺っていうのは、どのようになってくんでしょうか。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 答弁願います。

矢野室長。

○新給食センター準備室長（矢野 優君） 今回の債務負担行為をお認めいただきましたら、まず早速、アドバイザー業務の公募を開始いたします。そのアドバイザー業務の中で、今後、令和6年度にPFIの事業者を選定していくための公募資料、要求水準等を作成する業務になるんですけども、そちらのほうに早速進んでいきたいというふうに考えております。

令和6年度に事業者を募集いたしまして、令和6年度中に事業者を決定し、令和7年度に設計、令和8年度に工事、令和9年度の2学期からオープンというようなスケジュール感でおります。

以上です。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） ほかにございませんか。

こんどう委員。

○こんどうのぶお委員 これ、見積書があるんですけど、これ、公共嘱託協会という、だと思えるんですけど、ここと契約することになるのでしょうか。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 答弁願います。

矢野室長。

○新給食センター準備室長（矢野 優君） 今回のもともとの市の契約自体は、この公共嘱託登記土地家屋調査士協会と市が単価契約を結んでおりまして、豊明分署の代表の方がいらっしゃいますので、その方に話を相談しまして、その方が市内にある土地家屋調査士さんの中で会員の方で御指名いただいて、その方と直接契約するという流れになります。

以上です。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） こんどう委員。

○こんどうのぶお委員 これ、地方自治法234条において、契約の締結方法は一般競争入札、指名競争入札、随意契約、せり売りの方法のみです。これは、どのような入札になっているのでしょうか。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 答弁願います。

矢野室長。

○新給食センター準備室長（矢野 優君） 随意契約の想定でおります。

以上です。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） こんどう委員。

○こんどうのぶお委員 随意契約ですか。

じゃ、地方自治法施行令167条の2の随意契約なんですか。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 答弁願います。

矢野室長。

○新給食センター準備室長（矢野 優君） そのとおりです。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） こんどう委員。

○こんどうのぶお委員 その中の1号から9号、どの項目に該当するのでしょうか。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 答弁できますか。

高木部長。

○教育部長（高木安司君） すみません、今、ちょっとその表自体を持ってないものから、ちょっと、今、お答えできません。

以上です。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） ほかにございませんか。

毛受委員。

○毛受明宏委員 先ほど、工程上、PFIをかけるために事業者向けに情報提供していくってことで、協会だけじゃいけないってことで、地質とかそういうところ、その関係ってというのは調査はされるのでしょうか。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 答弁願います。

矢野室長。

○新給食センター準備室長（矢野 優君） 今回、債務負担行為のほうで増額いたします890万円の中に地盤調査を含んでおりますので、そこで対応していきます。

以上です。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） ほかにございませんか。

こんどう委員。

○こんどうのぶお委員 これ、簡単な測量ですよ。もう畑がもう決まっている、そういったところで、何で競争入札にさせないのでしょうか、しないのでしょうか。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 答弁願います。

矢野室長。

○新給食センター準備室長（矢野 優君） そもそも市のほうで単価契約を結んでいるというところがあります。加えて、民間事業者のほうにもこの測量業務を踏まえた形で見積りを取っておりますが、明らかにこの公共嘱託登記土地家屋調査士協会との単価契約のほう安価でありましたので、その辺りの比較も行った上で、こちらの単価を採用して随意契約をしていく想定でございます。

以上です。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） ほかにございませんか。

清水委員。

○清水義昭委員 答弁あったらごめんなさい。下高根のほうで住民説明会を1回やられたということなんですけど、そのときに出た意見というので代表的なものをお願いします。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 答弁願います。

高木部長。

○教育部長（高木安司君） 10月7日に下高根の公会堂で行ったんですが、まず、直営と民営の違いですとか、従業員はどれぐらいの数になるですかとかと、あと、調理する給食は小中学校のみかどうかということとか、あと、臭いとか音、そういった感じはどうなのかというようなことが主にあった内容でございます。

以上です。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） ほかにございませんか。

こんどう委員。

○こんどうのぶお委員 4ページの給食センター整備事業支援業務なんですけど、これはPFI方式で行うことが前提になってるんでしょうか。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 答弁願います。

矢野室長。

○新給食センター準備室長（矢野 優君） そのとおりでございます。

以上です。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） ほかにございませんか。

こんどう委員。

○こんどうのぶお委員 これ、PFIではなく直営で行う可能性は、もうないんでしょうか。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 答弁願います。

矢野室長。

○新給食センター準備室長（矢野 優君） 今の段階ではございません。

以上です。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） ほかにございませんか。

こんどう委員。

○こんどうのぶお委員 これ、市の直営かPFI方式がよいのか、説明会では説明されたんでしょうか。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 答弁願います。

高木部長。

○教育部長（高木安司君） 先ほど清水委員からの御質問にあったとおり、直営がいいのか民間がいいのかというメリット、デメリット、それぞれありますので、それについては説明させていただきました。

以上です。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） ほかにございませんか。

毛受委員。

○毛受明宏委員 4ページのほうの債務負担行為のほうなんですけど、測量業務で確定して、債務負担行為のほうではほかの調査もかけていくということなんですけど、特にやっぱり地質っていうところ、一番重要になると思うんですけど、どんな地質調査をされるんですか。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 答弁願います。

矢野室長。

○新給食センター準備室長（矢野 優君） 今回、ボーリング調査を行いますので、もともと今の用地が田んぼになりますので、もともと建物が建っていた用地なのであれば、ある程度、担保できるかなというところありますが、今回、もともと農地というところもありますので、しっかりボーリング調査をして強度のほうは確認して、その情報をちゃんと民間PFI事業者の開示した上で提案をいただくというところが重要かなというふうに思っております。

以上です。

（委員長、すみませんの声あり）

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 矢野室長。

○新給食センター準備室長（矢野 優君） 先ほどお答えできなかった随意契約の話なんですけれども、2号に基づいて行います。その上で、先ほどお話ししましたとおり民間事業者にも見積りを取った上で、やはり単価契約のほうが安価だろうというところで事業費の精査をした上で予算計上をしております。

以上です。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） ほかにございませんか。

（進行の声あり）

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 以上で質疑を終結し、討論に入ります。

討論のある方は挙手を願います。

こんどう委員。

○こんどうのぶお委員 反対討論とします。

給食センターが1つでいいか市民の方への説明が不十分であります。また、自校式がいいのか、2か所のセンターがいいのか、そういった問題についても十分検討されていません。そういった理由で反対討論とします。詳しくは本会議で説明します。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） ほかにございませんか。

毛受委員。

○毛受明宏委員 10款の教育費、測量等業務委託について、会派を代表いたしまして賛成討論といたしますが、用地の確定、また、PFI事業者の情報提供するという事で、測量業務というのは一番初期段階で大切なところありますので、特に地質というところは、もともとが田んぼでずっと来てる場所というところがありますのでしっかり調べていただきたいというのと、給食センターということで、やっぱり臭いとかそういうところも出すというところで、やっぱり地元との今後の協議というのも深めていただきたい。そして、あと、また、完成後、まだ早い話なんですけど、やはり給食センターと地域がうまく連携できるような形も今後考えていっていただきたいなとお願いいたしまして、賛成といたします。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） ほかにございませんか。

清水委員。

○清水義昭委員 討論します。

まず、2か所の給食センターを1つの給食センターにするというようなことでコストメリットが図れるのかなというふうに思っていますので、そちらのほうは進めていただきたいというふうに思います。

それと、質疑させていただきました、これ、交通、車で来られる方、事業者の方もそうだと思うんですけど、車、大きな車、使われることが多いと思うんですけども、周りの道路がやっぱり狭小なところが多いというような印象ですので、こちらのほうは、やっぱり拡幅をするなりして事故がないようにしていただきたいというふうに、今後、そういうふうにしていただきたいというふうには思っておりますのでお願いします。

それから、一番遠いところまででも50分以内というようなお話ありましたけども、ちょっと50分長いかなというふうに思いましたので、幾つか回りながら行くのかも分かんないですけど、あつたかい給食がもう少し早めに届いたらいいのかなというふうに思いますので、その辺りをしっかりと検討していただくというようなことを申し添えまして、賛成とします。

以上です。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 武谷委員。

○武谷としお委員 会派未来クラブを代表しまして、賛成の立場で討論させていただきます。

見積書のほうを見せていただきまして、16筆、11点、表題登記とか分筆登記とかかなり適正な金額だと思っておりますので、確定測量業務につきまして176万1,000円、妥当だと思ひまして、賛成といたします。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） ほかにございませんか。

鈴木委員。

○鈴木智和委員 公明党としまして、賛成させていただきます。

老朽化した2つの給食センターの新しい形となるのではないかと大いに期待できると思ひます。

以上です。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） ほかにございませんか。

（進行の声あり）

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 以上で討論を終結し、採決に入ります。

議案第75号のうち、本委員会所管部分については、原案のとおり決することに賛成の方の挙手を求めます。

（賛成者挙手）

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 賛成多数であります。よって、議案第75号のうち、本委員会所管部分については、賛成多数により原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で本委員会に付託されました案件の審査は終了いたしました。

お諮りいたします。委員会報告書については私に一任願えますか。

（異議なしの声あり）

○建設文教委員長（いとうひろし議員） ありがとうございます。

委員会報告書については、例に従い提出をさせていただきます。

慎重な御審査、御苦労さまでした。これにて建設文教委員会を閉会いたします。

午前11時19分閉会